

平成21年度むつ小川原地域・産業振興プロジェクト支援事業採択一覧

NO	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額 (千円)	事業計画の概要
1	青森市	人材育成	自然と遊ぶ子どもの育成事業 - 「樹上の家 = 子どもの秘密の部屋づくり体験事業」 -	青森市戸山町会	1,900	地域の大人と子どもが協働して樹上の子どもの秘密の部屋づくりを行うことにより、子ども達が森や林を観察し、自然を体験し、自然に親しみ、自然を大切にすることを育るとともに、協働作業を行うことから生まれる人を敬う心を育む人間性を向上させる。
2	青森市	人材育成	青森市タクシー乗務員接客接遇向上セミナー	青森市タクシー協会	400	東北新幹線の青森駅開業に向けて、多くの観光客の来県が予想されることから、利用者のニーズに応え、感動とおもてなしの心を提供できる資質の高いタクシー乗務員を養成するため、接客・接客態度を向上させる講習会等を開催する。
3	青森市	技術開発	ナマコ中間育成推進プロジェクト	弘前大学ナマコ研究センター	2,000	陸奥湾産ナマコの増産に向けた稚ナマコの高度中間育成技術を確立するため、稚ナマコを室内の中間育成システムの中で飼育し、成長速度や生存率の向上に影響を与える環境要因（餌、水温、アンモニア濃度等）を特定し、最適な飼育環境条件を求めるとともに、試験を行う。
4	青森市	商品開発	ナマコの食ブランド化推進事業	あおもりナマコブランド化協議会	600	青森市では、新幹線青森駅開業により交流人口の増加が期待されているが、近年市内において生産量が順調に増加しているナマコを特産品としてブランド化するため、周年（ナマコは夏季禁漁）にわたり提供可能な特色あるナマコの加工品を開発する。
5	青森市	商品開発	青森りんごの付加価値向上ビジネスプラン策定事業	青森商工会議所 あおもり型産業起業化推進特別委員会	1,700	青森市は、旧浪岡町と合併し、新たに「りんご生産地」となったが、生果での出荷が主になっており、付加価値をつけた加工品の開発が遅れている。このため、良質のりんごを活用した「りんごプレザーブ」等を開発し、商談会等を通じて広く首都圏にPRするとともに、具体的なビジネスプランを策定し、事業化に繋げていく。
6	青森市	市場・販路開拓	地元・青森ならではのりんごや関連商品の楽しいWEB市場	青森市中心商店街女性部	600	青森市中心商店街女性部のホームページを作成し、青森ならではのりんごに関する衣・食・住など全ての分野にわたる関連商品を販売・紹介するWEB市場を立ち上げるとともに、各店舗や女性部のこれまでの取組みを情報発信し、青森市でもりんごをキーワードとした観光効果を定着させ、中心商店街の活性化を図る。
7	青森市	観光開発	浅虫温泉地域資源活用事業	浅虫温泉地域活性化懇談会	700	平成20年度の具体的な体験メニューの造成とモニターツアーの実施検証の結果を基に、実際に旅行商品の造成を行い、ツアーを催行するとともに散策コースの案内設置やガイドスキル向上のための研修会等を開催する。
8	青森市	観光開発	田代高原つつじの小径散策コース整備事業	東八甲田観光開発協議会	500	東八甲田の田代湿原（レンゲツツジの大群落を有する。）とグダリ沼（青森市が未来に残したい貴重な風景として指定）を1.5kmの遊歩道で結び、二つの観光資源の魅力を高め、観光客等の誘客増大と自然環境の保全の意識啓発を図る。
9	青森市	観光開発	AOMORI春フェスティバル事業	AOMORI春フェスティバル実行委員会	1,700	青森市において、観光客の少ない春の誘客促進と中心市街地の活性化を図るため、夏の観光資源の「ねぶた」と全国的に人気の高い「よさこい」を融合させた集客イベントを実施するとともに、中心商店街での売上増進セールを併せて実施し、春の恒例イベントとしての定着化と通年観光資源としての確立を目指す。
10	青森市	観光開発	「善知鳥の浜流騎馬大会」実施による観光開発事業	善知鳥の浜流騎馬大会実行委員会	1,000	日本古来の伝統武芸である「流騎馬」を競技スポーツとして、陸奥湾を望む市民の憩いの広場である「合浦公園」で実施し、本県の秋の観光行事として定着させ、馬の活用による新たな観光資源の創生を目指すとともに、広くアジアからも参加を募る。
11	青森市	環境整備	エコに学ぶ 地域連携共育事業 in 青森空港	青森空港エコエアポート推進委員会	1,500	青森空港では、これまでも地球環境問題への対応として、節水、節電、ゴミの分別収集、刈草の有効利用などに取り組んできたが、次のステップとして、生ごみのコンポスト（堆肥）化に取り組むこととし、必要となる機器を購入するとともに、広報・PR活動を実施し、周辺住民や小・中学校と連携した取り組みとする。

NO	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額 (千円)	事業計画の概要
12	青森市	スポーツ・文化交流	第二回 映画の街青森ショートフィルムコンテスト	特定非営利活動法人青森フィルムコミッション	500	今後の邦画界を支えるヤングパワーに続く、若い作り手を発掘することを目的に「ショートフィルムコンテスト」を開催し、冬の青森市の都市観光の一助とする。
13	青森市	スポーツ・文化交流	渡辺源四郎商店による街を元気にする演劇プロジェクト2009	劇団 渡辺源四郎商店	1,700	青森から全国へ地域に根ざした演劇を発信するため、青森市内の中学生を対象とした演劇ワークショップを開催し、県内外から観客を集めるとともに、北東北演劇交流の一環として秋田市での上演や地元劇団・観客とのワークショップの開催、また、青森市内のさんふり横丁を舞台に日常空間に突然ドラマが出現する驚きを観客と共有する演劇を上演するなど、人が集まり街を元気にする演劇プロジェクトに取り組む。
14	青森市	スポーツ・文化交流	陸奥湾釣りフェスタ2009	地域活性化協会	1,300	ファミリー釣り教室、船釣り・投げ釣り大会等の開催を通じて、子ども達に自然との共生、命の尊さや人とのふれあいを感じてもらうとともに、陸奥湾の海と景観の素晴らしさを発信し、全国から釣り愛好家や観光客の誘客を図る。
15	青森市	スポーツ・文化交流	青森の海と仲よしになるう！	特定非営利活動法人青森県日本文化を伝承する会	800	青森に暮らす親子と外国から青森にきた親子（三沢基地）を陸奥湾平内町の沖合へはたて漁業者が漁船で案内し、お互いのこと、海を中心とした青森の自然環境やはたて漁業について、理解を深めていただき、地域活性化につながる国際交流の場とする。
16	青森市	スポーツ・文化交流	縄文の杜・あおもりツデーマーチ	縄文の杜・あおもりツデーマーチ実行委員会	1,200	近年盛んになってきたウォーキング大会をりんごの収穫時期である10月に「三内丸山縄文遺跡」をメイン会場に実施することで、県外からの参加者増を図るとともに、青森の豊かな自然、食、文化を紹介し、新幹線開業に向けた新たな観光イベントとしての定着と「青森ファン」づくりに取り組む。
17	青森市	スポーツ・文化交流	2009青い森アリーナ桜まつり健康マラソン大会	スポーツ青い森グループ	400	スポーツの春を告げる桜木のもと、県内小学生の体力と技術力の向上を図るとともに、スポーツのすばらしさを肌で感じ、併せて青少年の健全育成を目的として、青い森アリーナ周辺でのマラソン大会を開催する。
18	青森市	スポーツ・文化交流	「青い森ビーチサッカー大会2009」開催事業	青い森ビーチサッカー大会実行委員会	700	浅虫のサンセットビーチを活用した「青い森ビーチサッカー大会2009」を開催し、青少年の健全育成、地域や世代を超えた交流及び浅虫地域の活性化に努めるとともに、参加者全員によるビーチクリーニング活動も実施し、自然環境の保護活動の意識啓発について取り組んでいく。
19	青森市	その他	自然農法による地域ブランド創出とクラインガルテンへのステップアップの実践事業	特定非営利活動法人あおもりNPOサポートセンター	1,100	現在、青森市浪岡王余魚沢地区の地域住民と協働で、廃校舎を活用した地域コミュニティー活性化事業に取り組んでいるが、将来的には、当該地区に滞在型の市民農園（クラインガルテン）を整備するとともに、安全・安心な王余魚沢ブランド農産物の生産体制を確立したい。そのため、試験的に野菜・果樹・山野草等の栽培に取り組む。
20	青森市	その他	青森市商店街「消費産業立地」活性化調査研究事業 ～商店会の絆・活性化連携バザール～	商店会の絆・活性化連携バザール実行委員会	1,200	商店街の再活性化やコミュニティーの場としての商店街の再構築を目指し、浪岡地区4商店街を含む市内6商店街が互いに連携し、モデル的に100円商品、100g商品など100にこだわった商品の販売、地域の協力店や生活改善グループなどによる農商工連携、商店街間の交流や地元商店街でのオリジナル催事の実施などに取り組む。
21	青森市	その他	地域活性化を目的としたSCS青森(ソーシャル・キャピタル・サービス)の予約システム開発事業	SCS青森実行委員会	2,000	情報提供・予約サービス機能を付加した地域SCS(ソーシャル・キャピタル・サービス)を開発・運用し、ブログ等によるコミュニティ機能や市民による観光・イベント情報等の書き込みによる地域資源の発掘・情報発信等を行い、商業・医療・農業分野とユーザーを合理的に繋ぐことで、利便性の向上と活動範囲拡大により、中心商店街など地域活性化を図る。
22	弘前市	技術開発	廃棄されるりんご種子を用いた化粧品素材の開発	弘前大学 農学生命科学部 応用生物化学研究室	1,000	非食用であるりんご種子からの抽出物がある種のがん細胞に対して、生育抑制作用があることが確認されており、さらには、アンチエイジングや免疫作用因子としても有望であるとの確認がされているので、これらの物質を用いた化粧品も含む医薬部外品への応用を検討する。

NO	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額 (千円)	事業計画の概要
23	弘前市	観光開発	前川國男の建物たち 弘前市内ガイドつきマップ	前川國男の建物を大切にする会	240	近代建築の基礎を築いた建築家「前川國雄」の弘前市内にある8つの建物を紹介するマップを作成し、市内観光案内所、ギャラリー、市の施設、全国の高校・大学の建築科及び文化ボランティア団体等に配布し全国にPRする。
24	弘前市	環境整備	環境配慮型ライトアップによる魅力あるまちづくり推進事業(エレクトリカルファンタジア2009)	エレクトリカル ファンタジア	1,900	平成22年は、平成3年の台風19号被害から街を元気づけるためにボランティアで開始した街角のライトアップが20周年となることから、新幹線開業年を挟んだ3年計画で、樹木へのイルミネーションランプのLED化を進め、環境配慮型事業への転換を図るとともに、禅林街のライトアップの実施、関係団体と共同で「シャンパンとイルミネーションの夕べ」などを開催する。
25	弘前市	その他	子どもを真ん中においた中心市街地活性化プロジェクト	特定非営利活動法人弘前子どもコミュニティ・びーる	700	弘前市のシンボルであり市民の憩いの場となっている弘前公園で、「まちをあそぶ！」と題して、子どもと大人が関わりあいながら、子どもの健やかな成長に欠くことのない心と体を動かす体験活動を行い、自分たちの住む街の新たな魅力を実感するとともに、子どもを真ん中においた中心市街地活性化を図る。
26	八戸市	人材育成	八戸市産業人材育成支援事業	八戸市	700	小・中学生を対象に、商品の企画から販売までの一連の流れを会社形式で体験させる早期起業家教育に取り組むとにより、若い世代に「チャレンジ精神」、「問題解決力」、「コミュニケーション力」、「決断力」等の起業家的精神を育み、商業を始めとした地域産業の担い手づくりを図る。
27	八戸市	人材育成	起業家養成講座	八戸大学・八戸短期大学総合研究所	1,200	「10年で100人の起業家を青森から」といった目標のもと、講師陣には実際の起業家や各分野で起業に係わっている第一人者を選定し、新たに起業を考えている人、ビジネスチャンスをつかみたい人、第二創業を目指す経営者及び経営革新に興味を持っている人を対象に、時代の流れをつかむ洞察力、マーケティング戦略の構想力や行動力を身につけるための起業家養成講座を開設する。
28	八戸市	商品開発	観光開発事業(こびりっこおにぎりシリーズ)	はちのへ女性まちづくり塾生の会	600	八戸せんべいにご飯をはさんだ「こびりっこ」を季節毎に3種類計12種類試作し、試食会による評価を経てシリーズ化することにより、観光客に地元食材を活用した新しい食の観光資源として提供し、八戸市をアピールする。
29	八戸市	商品開発	八戸前沖さばのブランド形成に向けたブランドコミュニケーション事業-産業間・異業種連携による特産品、観光ブランドの開発-	八戸前沖さばブランド推進協議会	1,200	八戸前沖さばのブランドを確立するため、消費者ニーズに対応したさばを活用した新商品の開発、さばを好む人を対象とした交流イベントの開催、消費地におけるプレミアムさば(銀鯖)取扱店普及事業の実施及び市民参加の創作料理コンテストなどに取り組む。
30	八戸市	観光開発	海物語 蕪島で地域密着型の体験ツアー開発事業	特定非営利活動法人ACTY	1,000	鮫地区の漁港、名勝地蕪島や昔の町並みといった地域資源を魅力ある観光資源として活用していくため、海を身近に感じられるシーカヤックや磯遊びなどの体験、海のシーズンの始まりを知らせる広報活動や散在している各地域資源(第一魚市場、蕪島、鮫駅、マリエント等)を線で結べるまちづくりに取り組み、市民を始めとして観光客の誘客を図る。
31	八戸市	スポーツ・文化交流	小学生と若手クラシック音楽家のための文化育成・交流事業	インフィニート・コラルコ	500	八戸市において、地元出身のプロの音楽家及び音楽大学生が中心となって結成された本県初の室内弦楽合奏団「インフィニート・コラルコ」が「春を呼ぶコンサート2009」を開催し、将来の音楽界を担う若手音楽家に発表の場を提供するとともに、市内から440名の小学生を無料で招待し、子ども達が文化・芸術に身近に親しむ機会を提供する。
32	黒石市	観光開発	黒石温泉郷再活性化プロジェクト	黒石温泉郷活性化協議会	600	黒石温泉郷は、古くから湯治場として賑わってきたものの、現在では宿泊客の減少などで活力を失っている。このため、健康増進に貢献する温泉療法士を育成する講座の開設、新たな湯治プランの提供、地元の理解を深めるため、地元住民に観光客も含めた黒石温泉郷・地域検定の実施や他の温泉地では味わえないこだわりメニューの試作・PRを通じて、温泉郷の再活性化を図る。
33	黒石市	その他	「あなたが鑑定団～商店街で一語一円～」黒石じまん市事業	黒石商工会議所生活文化商業部会	1,100	「黒石よされ」の時期にあわせて、黒石市の各商店が「自慢の一品」、「眠れるお宝」を出品し、販売価格はお客様の鑑定から始め、互いの駆け引きの過程も楽しみながら、消費者と相互理解を深め、各商店が自らの魅力を再発見し、普段の営業に繋げていくための「黒石じまん市」を開催する。

NO	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額 (千円)	事業計画の概要
34	黒石市	スポーツ・文化交流	上十川地域伝統文化と地域づくり事業	上十川地区振興協議会	500	大正期に北海道蘭越町及び中富良野町に伝わった黒石市上十川地域の伝統無形文化財「上十川鹿獅子踊」について、3市町の演舞交流を実施することにより、伝統芸能の保存継承活動を高揚させ、地域の伝統を活かしたまちづくりを図る。
35	五所川原市	技術開発	つくねいも省力化栽培技術開発事業	ごしょがわら市農業協同組合	1,400	水田における転作作物として、また冬期間に実施される出荷調整作業による出稼ぎ対策として、近年面積が増加してきている「つくねいも」の畝たて、マルチ掛け、播種、施肥及び除草の5作業を同時にこなす作業機械を試作し、作業の省力化による作付け面積の拡大と農家所得の向上を目指す。
36	五所川原市	観光開発	地域興し「十三湊憩いの森」整備事業	十三湊憩いの森	1,400	「十三湊憩いの森」のシンボルマウンテン「靄山」については、登山道が整備されたところだが、更なる入山者の増加に対応するため、案内標柱を整備するとともに、この山を観光資源として県内外に広くPRするためのホームページの開設や観光パンフレットの作成を行う。
37	五所川原市	観光開発	太宰治生誕100年記念公演「津軽」開催事業	太宰治生誕100年記念公演「津軽」実行委員会	4,500	太宰治生誕100周年を記念して、小説「津軽」をモチーフとした県民参加型の演劇を芦野公園園駅の駅舎を特設舞台として上演し、太宰を生んだ青森県の風土やその芸術文化の価値を県民はもとより県外の人々に再認識していただき、観光客を誘致するインパクトのある目玉イベントとする。
38	十和田市	人材育成	十和田湖・奥入瀬文化観光ガイド・樹木ガイド養成及び派遣事業	特定非営利活動法人十和田奥入瀬郷づくり大学	1,000	国立公園でもある十和田湖、奥入瀬のすばらしさを全国に発信し、地域振興に寄与するため、県立高校観光課の生徒を中心に観光・樹木ガイドを養成する講習会、研修会を開催する。
39	三沢市	観光開発	三沢空港を活用した県内交流人口拡大プログラム事業	三沢空港振興会	1,500	三沢空港を基軸とした交流人口の増加と県内経済の活性化を目指すため、大阪便を活用した旅行商品のモデルコースを作成し、在大阪の旅行エージェントにセールスし、実際にコースを体験していただくとともに、エージェントがコースに準拠した旅行商品を企画し、募集チラシを作成した場合には経費の一部を助成する。
40	むつ市	技術開発	プロジェクト・ボイズベリー等による下北半島産業振興	プロジェクト・ベリー半島	400	ボイズベリーを始めとするベリー類を下北半島の新たな地域特産品とするため、フェンス仕立ての相違など地域に適応した栽培方法を検討するとともに、地元飲食関係業者との連携による加工品の開発や市場調査を実施する。
41	むつ市	市場・販路開拓	地域特産品販売戦略及びブランド化リーダー育成事業	むつ市	1,700	むつ市制施行50周年に対応して開催される記念イベントに出品する物産の販促のための宣伝グッズを作成するとともに、地産地消を商いにステップアップさせるための地産地消運動協力店の募集・登録事業を実施する。
42	むつ市	観光開発	来さまい！脇野沢満喫プロジェクトの推進	つつじ生活改善グループ	600	地域資源を活用したグリーン&ブルー・ツーリズム活動を推進するため、レストラン部門においては、フライやコロッケ等の揚げ物をメニュー化するとともに、体験メニュー部門では、みょうが収穫体験農園を設置し、体験メニューの充実を図る。また、消費者との交流会や視察研修及びパソコン教室受講により、おもてなし力や経営管理能力の向上等メンバーのスキルアップを目指す。
43	むつ市	環境整備	巨木「おぐり」遊歩道桜並木植樹計画	特定非営利活動法人森林・環境サポート大畑	600	国設薬研野営地から巨木「おぐり」に至る遊歩道に「桜」、「なら」、「かえで」など広葉樹の苗木100本を植樹し、環境保全の必要性を広く啓蒙する。
44	つがる市	商品開発	地域素材まるごと活用事業	ふるさと産品開発プロジェクト協議会	700	地域で未利用とされているごぼうの規格外品を活用した郷土味噌等の新たな特産品を開発し、関東地区在住のふるさと倶楽部役員と合同で市場性及び消費者ニーズを把握する。
45	平川市	技術開発	空き教室を活用した閉鎖型野菜工場による地域産業育成事業	ハイク農業プロジェクト協議会	1,000	空き教室を活用した閉鎖型野菜工場において、次世代を担う高校生が、収益性の高い周年栽培の確立を目指して、高圧ナトリウムランプによる野菜と花きの周年栽培やLEDの光質の違いと照射時間が野菜の生育や品質に及ぼす影響などについての実証試験を行う。

NO	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額 (千円)	事業計画の概要
46	平川市	市場・販路 開拓	第1回ひらかわ！食と産業まつり	平賀町商工会青年部	2,000	平川市の3商工会青年部が合同して産業まつりを開催し、市の特産品の販路拡大を目指すとともに、併せて観光PRを実施し、各事業者の販売意欲の向上及び地域の中小企業者の振興・発展を図る。
47	平川市	観光開発	観光開発事業	特定非営利活動法人 尾上蔵保存利活用促進会	1,700	農家蔵・庭園、ねぶた祭りや遊休農地を活用したアート田などを平川市の新たな観光商品として位置づけ、旅行エージェントと連携しながら消費者を招いてのファームステイターを実施するなどして「農家蔵のまち・グリーン・ツーリズムのまち」の全国ブランド確立を目指す。
48	平川市	観光開発	北限に観る蓮の花まつり	平川市観光協会	1,900	猿賀神社の北限の蓮の花を観光資源として、8月上旬に「北限に観る蓮の花まつり」を開催し、併せてマスコミ等を活用した平川市の魅力発信を行うとともに、蓮を活用した地域限定の食資源活用による新商品の開発や各種イベントの開催を通じて、多くの人々に繰り返し、平川市に来ていただく。
49	平内町	環境整備	ちびっ子大好き「ほたて広場」推進事業	ほたて広場運営協議会	1,800	青森県産ほたての情報発信基地である「ほたて広場」の拠点機能を強化し、子ども達に親しみを感じさせ、集客の一助とするため、施設の充実を図るとともに、「青森ほたて」の消費拡大を図るための消費拡大イベントを実施する。
50	今別町	市場・販路 開拓	「もずくうどん」の販路拡大と地域特産品ブランド化事業	今別町商工会	900	地元産品の「もずく」を原料とした「もずくうどん」の販路拡大とブランド化を図るため、外装のイメージデザインの改善やブランドロゴマークを貼り、地元特産品の奨励品であることを明示するとともに、成分の「フコイダン」の成分解説パンフを作成し、健康志向食品としてのイメージ作りに努める。
51	鱒ヶ沢町	商品開発	鱒ヶ沢町新特産品開発事業	鱒ヶ沢町新特産品開発女性クラスター	900	鱒ヶ沢町内の女性による起業活動の促進を図ることを目的に設置された「鱒ヶ沢町新特産品開発女性クラスター」が、地域資源活用、新たな特産品開発をキーワードに、未利用資源で雑魚扱いの「小鱒」を活用した商品の開発を行う。
52	深浦町	商品開発	「食のものづくり」で地域革新！～ふかうら雪人参七変化、私もやるぞ商品開発～(実践編)	深浦町	1,600	ふかうら雪人参を活用した新たな加工品「ドレッシング」、「ソース」、「パウダー」、「カレールー粉末」について、町内の各業者が自前で製造できるよう製造技術を習得するとともに、デザインやマーケティングについても研修し、製造から販売まで一連の手順を学ぶことにより、自らの事業化に結びつける。
53	西目屋村	市場・販路 開拓	都市農村交流事業	西目屋村	1,000	以前から交流のある世田谷区等での物販イベントに参加し、他市町村の物販のノウハウを学び、今後の生産活動に役立たせるとともに、首都圏における消費者ニーズを把握し、特産品開発や販路拡大に繋げる。
54	大鱒町	観光開発	茶臼山公園を核とした『観光開発』&『食と温泉と健康』事業	大鱒温泉観光協会	1,000	つつじの名所である茶臼山公園を重要な観光スポットと位置付け、JR東日本、弘前観光コンベンション協会、弘南鉄道、黒石市観光協会等と連携を図り、地元はもとより首都圏での広告宣伝を実施するとともに、「食と温泉と健康」をテーマとした誘客プランを実施する。
55	中泊町	観光開発	湧つぼ情報案内板整備事業	中泊町	1,400	中泊町大沢内地区の「湧つぼ」は、古来より灌漑水、飲料水として親しまれてきた湧き水であるが、案内や情報が不足して、地域の観光資源として十分に活用されてこなかった。このため、湧つぼまでの案内看板を設置するとともに、湧つぼの由来、水質、地域住民のこれまでの保全活動等を記した情報看板を設置し、観光資源としての魅力を高め観光客の誘致を促す。
56	七戸町	環境整備	つつじロード植栽事業	七戸町	2,000	新幹線「七戸駅(仮称)」開業に向けて、「東八甲田家族旅行村」と「天王神社」の2カ所を「つつじの拠点」として観光客を誘導するため、「つつじロード」を整備し、春の観光の目玉になる一連の景観の形成を図る。
57	東北町	観光開発	小川原湖を核としたツーリズム確立事業	東北町	1,300	グリーン・ツーリズムへの取組が遅れている東北町において、実践組織の関係者に経験を積みさせるために、近隣の高校生、中学生及び一般の方々を対象にデモ体験をしていただき、改善点を検証し、平成22年度からの本格実施に備える。

NO	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額 (千円)	事業計画の概要
58	東通村	技術開発	サケ海中飼育実証試験事業	下北サケ海中飼育事業推進連絡協議会	800	下北地域特有の単調な海岸線と強い波浪が放流直後のサケ稚魚減耗の一要因と考えられることから、比較的静穏な漁港などで健康な大型稚魚を生産するための海中飼育技術の実証試験に取り組む。
59	風間浦村	観光開発	下風呂温泉郷ゆかい村海鮮まつり	風間浦村	2,000	下風呂温泉郷ゆかい村での地産地消を推進し、観光客を誘致するため、夏は活イカ・ウニ等を活用したミニ海鮮どんぶり、冬はあんこうを用いたあんこう汁や切り身の販売などをメインとし、各種行事を組み合わせた「ゆかい村海鮮まつり」を実施する。
60	佐井村	商品開発	牛滝ブランド商品開発事業	牛滝ね～え産	400	牛滝地区の漁家では、これまで定置網等に入ってきた雑魚については、自家消費するしかなかったが、これを有効活用してビジネスにむすびつけるため、急速冷凍庫や卓上包装機を導入し、長期間冷凍保管し、必要な時に解凍・加工して「のしイカ」、「のし魚」等として年間を通じて販売することにより、牛滝ブランドとして確立させる。
61	佐井村	商品開発	天然もずく製品開発と販路拡大事業	佐井村漁業協同組合	1,000	佐井村の天然「もずく」は、これまでほとんど加工業者に原藻として販売されてきたが、近年、健康食品として、天然もずくを求める消費者が多くなったことから、漁協で個包装のパックシーラーを購入し、天然もずくを製品開発し、販路拡大を図る。
62	佐井村	市場・販路 開拓	秋の豊漁さい～さい魚市場まつり～	佐井村商工会	700	もっと地元の魚を地元で食べようという機運の高まりのなか、多くの消費者に新鮮な魚を食べてもらうため「秋の豊漁さい」を開催し、口コミによる新たな販路拡大に繋げる。
63	佐井村	その他	郷土芸能による人材育成事業	矢越芸能保存会	600	佐井村の郷土芸能である「矢越歌舞伎」を若者に意欲を持って伝承させるため、古くなった衣裳を新しい揃いの衣裳に刷新し、会員一同の伝承に対する熱意を高める。
64	三戸町	その他	三戸町中心市街地活性化事業	三戸町商工会女性部	1,200	三戸町の中心市街地を高齢者にとって暮らしやすく、買い物をしやすい街にするため、空き店舗を活用した手作り工芸品を販売する達人工房を設置したり、注文により商店街が協力して宅配サービスを実施したり、また、商店街に来たくなるような季節毎の行事イベントを開催するなどして、商店街全体の活性化に繋げる。
65	南部町	市場・販路 開拓	「スイートピーナス」マーケティング事業	二又農業組合ネクタリン研究会	800	大きくて良食味のネクタリン新品種「スイートピーナス」が来年度から一定量の収穫が可能となったことから、地域の特産品の「さくらんぼ」や「ゼネラル・レクラーク」に次ぐ高級果物として、本格的に売り出すためのマーケティングや宣伝用のリーフレット・化粧箱の作成を行う。
66	新郷村	その他	新郷発「山の里づくり」推進事業	新郷村	450	人口減少、高齢化社会に対応するため、中山間地域等の小規模集落を超えた広い範囲（小学校学区等）を対象に組織される新たな自治組織が中心となって、コミュニティビジネスとして地域の特産品を販売する共同店を整備し、コミュニティ機能の維持・強化と地域の活性化を図る。
67	東	技術開発	アマモ藻場造成・水産資源培養礁の開発と全国への販路拡大事業	ナマコ・アマモ育成礁研究会	2,000	陸奥湾は全国有数のアマモ場であるが、近年、ナマコ、ホタテ等の桁曳き操業で藻場が損傷を受け、資源の減少が大きな問題となっている。このため、藻場の造成と稚ナマコの夏睡場として、効果が期待されている特許申請中の「竜宮礁」を潮流の強弱等環境の異なる全国数カ所のナマコ漁場に試験的に設置し、アマモの造成効果とナマコ資源の培養効果を把握する。
68	中南	商品開発	新りんごパッケージ普及推進事業	新りんごパッケージ普及推進会	1,400	東北新幹線の青森駅開業による観光客増加を見据えて、青森りんごの観光客お持ち帰り用、贈答用等の魅力ある新パッケージを試作・PRすることにより、新たなりんごの消費拡大を図る。
69	中南	観光開発	阿闍羅山中興820周年記念事業	津軽プロジェクト実行委員会	1,800	阿闍羅山中興820周年を記念して、県民に阿闍羅千防の歴史・霊蹟、文化の啓発を行い、阿闍羅山を核として、弘前市等の周辺地域との繋がりを重視し、中世津軽の代表的な霊蹟である阿闍羅千坊ゆかりの神社・仏閣を紹介し、その霊蹟を巡る「巡礼の道」整備を祝う式典を開催し、文化遺産を活用した新たな観光再生と交流の活性化を促す。

NO	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額 (千円)	事業計画の概要
70	中南	観光開発	津軽の郷土料理「津軽料理遺産」認定・普及事業	津軽料理遺産認定・普及協議会	700	津軽地方に根付く昔ながらの郷土料理を、「津軽料理遺産」として認定し、これらの料理について、地元素材を中心とした国産食材を用い、料理の特長を色濃く残した調理方法で提供しているお店を「津軽料理遺産・伝承店」として認定し、料理や伝承店のPR活動を通じて、食文化の発信と誘客に繋げていく。
71	下北	商品開発	下北異業種間共同開発食品販売促進事業	下北燦々会	1,400	下北ブランド研究開発センターと共同して下北半島の恵まれた農林水産物を活用した新たな加工品を開発し、大都市圏での消費者ニーズの把握及び消費宣伝を実施する。
72	下北	市場・販路 開拓	消費者によるアグリサポータークラブ育成事業	むつ下北地区指導農業士会	1,000	下北地域の基幹産業である農業の維持発展のため「アグリサポーターズクラブ」を設立し、生産者と消費者が理解を深め合い、地産地消、食育の重要性を理解するための農業体験会、収穫祭等を実施し、会員数増加による地元農産物の消費拡大を図る。
73	下北	観光開発	新幹線青森駅開業に向けた下北観光コンテンツ開発事業	下北観光協議会	3,900	下北半島における新幹線後の二次交通網整備の足がかりとするため、下北半島内を周遊する観光ルートバスを試験的に運行し、乗客数の推移などのデータ収集や課題の把握に努める。また、地場製品の消費拡大を目指す「下北冬の味わい祭り」を実施し、冬期のイベントとして定着させる。
74	下北	観光開発	下北地域への観光客誘致事業	特定非営利活動法人 あおもり観光・誘客 推進協会	1,800	首都圏の大手旅行エージェントとの連携により、青森～佐井間のシーラインを活用した下北半島への誘客を図るため、団体旅行のパッケージツアーを開発し、旅行情報誌で広く周知するとともに、当該ツアーを募集・実施する。
市町村事業合計			74事業		88,990	74

NO	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額 (千円)	事業計画の概要
75	全県	人材育成	自立経営農業者育成支援事業	青森県農業会議	1,600	農業経営者組織間の新たな横断的な連携体制の構築のための会合等を開催するとともに、既存組織の活動の見直しや各種勉強会、経営検討会や先進地視察研修の開催、政策提案、情報提供等の協同の取組を実施する。また、特に今年は、農業と商工業の連携に注目し、東北一円を対象に、農業法人経営者等の参加を求めながら、商工業者との商談的交流を図る。
76	全県	人材育成	あおもり産業デザイン技術開発推進事業	社団法人青森県工業会	900	商品の市場競争力を高める上で重要な役割をはたす産業デザインの県内における振興を図るため、県内で生産された商品の中から、市場性があり、オリジナリティが高い商品を表彰・奨励し、「売れるものづくり」を推進する。
77	全県	人材育成	DV被害者を支援する支援者育成事業	特定非営利活動法人 ウィメンズネット青森	800	配偶者又は親密な関係にあるパートナーから受ける暴力(DV:ドメスティック・バイオレンス)について、県内の高校で生徒を相手にデートDVの予防講座を行い、高校生の間で起こっている恋人間での暴力についての知識を持ってもらうとともに、友人が被害者になった場合、サポートできるような人材育成を図る。また、支援者の育成を目的とした研修会を開催し、幅広くDV撲滅に活動できる支援者を増やす。
78	全県	技術開発	液晶先端技術の地域移転促進事業	次世代FPD先端技術研究会	4,000	液晶先端技術を県内企業に移転し事業化を推進していくため、FPD関係の最新先端技術、実用化技術などの情報収集と研究開発に取り組むとともに、県内企業への技術移転に必要なアドバイザーとの意見交換会を開催する。また、高機能、高効率光学素子開発を進めていくため、「光産業」創造ミニフォーラムを開催して、中央企業と県内企業との交流を図る。
79	全県	商品開発	青森スギ間伐材を活用したクラインハウス開発事業	青森木材高次加工協同組合	2,000	家庭の物置小屋や家庭菜園の作業小屋として利用可能な、デザイン性の高いクラインハウスの商品開発と市場開拓を行うことにより、地域に大量に存在するスギ間伐材などの未利用資源の有効活用を図り、山村地域の活性化に資する。
80	全県	商品開発	高水準の技術を基礎とした、ほたて新商品開発及び普及事業	青森県漁業協同組合連合会	1,500	各地で開催される食品展示会等へ参加し、市場動向の把握に努めながら、青森県ふるさと食品研究センターの技術指導を受けて、ほたて貝の二次加工品を開発する。
81	全県	商品開発	青森県産木製家具 販路開拓事業	青森県ウッドクラフト協議会	1,300	県内の木工企業関連9社で「青森の職人がつくる県産家具」をテーマに商品開発を進めてきたが、これまでの一連のデザインをシリーズとして集大成した「メイドイン・アオモリ」家具として積極的に展開するとともに、新商品を開発し東京市場での評価を確認し、販路開拓に繋げる。また、既存のチラシを精査し、有効なPRツール作成を検討する。
82	全県	市場・販路開拓	青森県産黒にんにく販路拡大事業	青森県黒にんにく協会	700	にんにく加工品として全国的なブランド確立が期待される「黒にんにく」、「琥珀にんにく」について、本県加工のものと他県加工のものとの差別化を図るため、本県加工の安心安全な黒にんにくやこれらを用いた加工食品を奨励商品として認定する認定委員会を設置するとともに、認定商品の詰め合わせ商品を開発したり、黒にんにく等の販促媒体の製作・頒布を実施する。
83	全県	市場・販路開拓	ホームページを活用した青森のさけ消費宣伝拡大事業	青森県さけます増殖流通振興協会	1,100	漁家の経営安定と青森のさけのブランド確立に向けて「青森のさけ」を県内外の人に宣伝するためのホームページを作成し、イメージアップと消費拡大を図る。
84	全県	市場・販路開拓	作るう食べよう青森県産蒸しほたて料理普及拡大事業	青森県ほたて流通振興協会	1,500	青森ほたての差別化と消費拡大を図るため、青森県産蒸しほたて便利レシピ集を作成し、料理講習会の開催、展示即売会の実施により普及宣伝に努める。
85	全県	観光開発	アジアからの観光客誘致プロジェクト推進事業	アジアからの観光客誘致推進協議会	1,500	アジア各国からの観光客誘致に向け、アジアの留学生による本国でのPR活動や修学旅行誘致に向けた国内外でのPR・情報収集活動を実施するとともに、留学生の本県文化・観光・産業に関する理解を深めるため、りんご産業を中心とした体験研修を行う。また、十和田市を起点とした津軽・県南地域への観光客誘致についても検討する。

NO	関係地域	助成種目	事業名	事業実施主体	助成額 (千円)	事業計画の概要
86	全県	観光開発	冬季宿泊客拡大プロモーション事業	社団法人青森県観光連盟	2,000	本県における冬期間の宿泊客の増大とリピーターの獲得及び特産品の販路拡大に繋げるため、平成21年12月から平成22年2月までの3ヶ月間に県内に宿泊した観光客の中から抽選で県内宿泊施設のペア宿泊券又は特産品が当たる「(仮称)あったか青森宿泊プレゼントキャンペーン」を実施する。
87	全県	スポーツ・文化交流	Korea Sparkling 韓国映画祭開催事業	青森空港国際化促進協議会	1,800	青森・ソウル線を利用する機運を醸成するため、青森市、八戸市、弘前市において、韓国の観光・文化を紹介するパネル展示と無料の韓国映画祭を開催し、県民が韓国文化に接する機会を提供する。
88	全県	その他	海難防止対策事業	青森県漁船海難防止・水難救済会	1,200	救命胴衣不着による海難事故の防止を図るため、着用研修会・講習会を開催するとともに、女性部員を救命胴衣着用推進員に任命し、家族から着用の啓発を勧める。また、防波堤への救命胴衣着用の標語のペイントによる啓発活動を図る。
89	全県	その他	蘇れ協同組合運動事業	青森県新漁業協同組合運動協議会	1,800	協同組合精神の原点に立ち返り、浜に活力を与え、漁業の発展に資するため、県内漁業者を対象に、漁業の抱える課題を踏まえて、その問題解決に向けた研修会や大会を開催し組織強化を図る。
90	全県	その他	青森県障害者サッカー普及支援事業	障害者のためのサッカークラブ Cerejeira F.C.	1,300	発達障害児・者を対象としたサッカー教室や県内外の障害児・者とのサッカー交流会を開催し、学齢期以降、家に引きこもりがちな障害児・者の仲間づくりや活動の場を提供するとともに、併せて、競技スポーツとしての面でも、他県との情報交換を行うなどして強化していく。
91	全県	その他	今なら間に合う集落を救え！プロジェクト	集落再生プロジェクトチーム	800	多くの集落が消滅の危機にさらされているが、県内3地区程度の集落を対象に、集落における経済基盤を構築し、住民自らが生活環境を創造するために行動を起こすよう意識改革を促しながら、実践出来る集落再生のためのモデルを作成し、解決するための事業化を検討する。そのため、集落に関する基礎調査を行政担当者、住民を対象に実施するとともに、集落における食文化も含めて自然的、社会的資源の調査を住民と共に実施していく。
92	全県	その他	青森県市場食育祭開催事業(食育啓発、地産地消推進事業)	青森市中央卸売市場食育祭実行委員会	2,000	県内6カ所の卸売市場が一体となって、県民に「食」の大切さを理解していただき、地産地消の推進と地場産業の振興に資するために開催する「市場食育祭」を広く周知し、来場していただくための広報宣伝活動を行う。
93	全県	その他	あおもり交通ナビゲーション向上事業	あおもり交通ナビ運営協議会	1,400	県では、新幹線開業を見据え県外観光客の利便性の向上を図るため、県内全駅、空港、主要バス停から主な観光地までの経路検索が可能な「アオモリ交通ナビ」システムを開発したが、民間へ同システムを移管するまでの間、当該システムの改良・維持管理及びシステムの広告宣伝を実施する。
全県事業合計			19事業		29,200	19
総計			93事業		118,190	